

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【公開番号】特開2020-58635(P2020-58635A)

【公開日】令和2年4月16日(2020.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2020-015

【出願番号】特願2018-192357(P2018-192357)

【国際特許分類】

A 6 1 F	13/51	(2006.01)
A 6 1 F	13/15	(2006.01)
A 6 1 F	13/472	(2006.01)
A 6 1 F	13/511	(2006.01)
A 6 1 F	13/533	(2006.01)

【F I】

A 6 1 F	13/51	
A 6 1 F	13/15	1 4 1
A 6 1 F	13/15	1 4 2
A 6 1 F	13/15	1 4 3
A 6 1 F	13/472	
A 6 1 F	13/511	1 0 0
A 6 1 F	13/533	1 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月13日(2020.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前後方向、前記前後方向に直交する幅方向、及び厚さ方向と、  
吸収コアと、

前記吸収コアより肌面側に配置されており、着用者の肌に対向するトップシートと、  
前記厚さ方向において前記トップシートと前記吸収コアとの間に配置されている機能性  
材料と、を有する吸収性物品であって、

前記トップシートと前記吸収コアとの間に配置される疎水性を有する疎水部を有し、  
前記機能性材料は、前記疎水部と前記厚さ方向に重なる重複領域と、前記疎水部と前記  
厚さ方向に重ならない非重複領域と、の両方に配置されている、吸収性物品。

【請求項2】

前記重複領域において、前記機能性材料は、前記疎水部よりも肌面側に配置されている  
請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項3】

前記重複領域において、前記機能性材料は、前記疎水部よりも非肌面側に配置されてい  
る請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項4】

前記機能性材料は、揮発性を有する請求項1から3のいずれか1項に記載の吸収性物品  
。

【請求項5】

前記機能性材料は、抗菌剤又は消臭剤である請求項1から3のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項6】

前記疎水部は、前記トップシートの非肌面側に設けられている請求項1から5のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項7】

前記トップシートと前記吸収コアとの間に配置されている中間シートを有し、

前記疎水部は、前記中間シートの肌面側に設けられている請求項1から5のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項8】

前記トップシートと前記吸収コアとの間に配置されている中間シートを有し、

前記疎水部は、前記中間シートの非肌面側に設けられている請求項1から5のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項9】

前記幅方向における前記吸収コアの外側縁よりも前記幅方向の外側に延出し、前記吸収性物品が使用される際に折り返し可能な一対のウイングを有し、

前記吸収性物品の平面視において、前記一対のウイングの間に挟まれている領域のうち前記吸収コアが配置されている中央領域を有し、

前記中央領域は、前記疎水部が配置されている疎水領域と、前記疎水部が配置されていない非疎水領域と、を有し、

前記吸収性物品の平面視において、前記中央領域のいずれの場所であっても、前記非疎水領域が、前記前後方向に沿った直線と重なる請求項1から8のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項10】

前記疎水部を構成するインクが印刷によって配置されている疎水領域を有し、

前記疎水領域は、前記インクにより構成される複数の網点が配置されている網点領域と、前記複数の網点間の隙間の領域である非網点領域と、からなり、

前記疎水領域に対する前記網点領域の割合は、前記疎水領域に対する非網点領域の割合よりも大きい請求項1から9のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項11】

前記疎水部を構成するインクが印刷によって配置されている疎水領域を有し、

前記疎水領域は、前記インクにより構成される複数の網点が配置されている網点領域と、前記複数の網点間の隙間の領域である非網点領域と、からなり、

前記疎水領域に対する前記網点領域の割合は、前記疎水領域に対する非網点領域の割合以下である請求項1から9のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項12】

前記機能性材料は、揮発性を有し、

前側域と、後側域と、前記前側域と前記後側域との間に配置されている中央域と、

前記トップシートと前記吸収コアとが前記厚さ方向に圧搾された一対の圧搾部を有し、

前記一対の圧搾部は、前記中央域において前記前後方向に延びており、

前記吸収性物品の平面視において、前記一対の圧搾部の間に、前記疎水部が配置されている請求項1から11のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項13】

前記吸収コアよりも肌面側に配置されており且つ前記疎水部が設けられているシートにおいて、前記疎水部と重なる部分の最大厚さは、前記疎水部よりも前記幅方向の外側の部分の最大厚さよりも薄い請求項1から12のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項14】

前記疎水部は、印刷によって設けられている請求項1から13のいずれか1項に記載の吸収性物品。